

MOREこめっこ年間活動報告

○MOREこめっこ活動について

2020年4月～6月（新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言）の間は、新型コロナウイルス対策の準備等を行なった。この間、総合研究統括者と検討し、オンライン対応（一方向配信）を試みた。小1、2年を中心に幅広い年齢層が見ていると予想され、現在も引き続き、毎日（土日も含めて）10時に限定公開という形でURLを送り、終日見ることができるようにしている。ただし、7月以降から現在までは再放送（4月～6月分）という形で配信を続けている。

2020年7月4日以降、毎回のプログラム冒頭では、子ども・保護者、スタッフの関係性を深め、日常生活においても手話で「MOREこめっこ」等の話をするができるよう「なまえよび」を行うほか、手話の文法・リズム・表現等を楽しみながら習得できるよう「こめっこぱんぱん（オリジナルの手話リズム表現）」を行なっている。プログラム終了後は、スタッフの養成やプログラムの質の向上等の観点から、スタッフによるミーティング（その日のプログラムの振り返り等）を行っている。そのほか、毎回の活動において、子どもの手話言語獲得過程、親子間でのコミュニケーションの向上等を明らかにするために、ビデオカメラを設置し、活動の記録を採取し、研究資源としている。

2021年1月～3月の間、再び緊急事態宣言が発令され、総合研究統括者と検討した結果、オンライン（双方向支援）にてグループ活動を試みることとなった。

実施内容・参加者人数については下記の表の通りである。

○オンライン（一方向支援）時の実施内容・配信回数

日時	主なプログラム	配信回数（合計）	配信人数
6月15日（水） ～3月31日（水）	手話表現遊び、クイズ、手話劇など	273	50人（組）程度

○対面時の実施内容・参加者人数（場所はいずれも府立福祉情報コミュニケーションセンター）

日時	主なプログラム	参加人数 （子ども）	参加人数 （保護者）	見学者	取材件数	備考
7月4日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	1	2	6	2	
7月18日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	4	6	3	0	
8月1日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	5	7	3	0	
8月22日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	5	6	2	0	
9月5日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	6	7	0	0	
9月19日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	7	9	4	0	
10月3日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	4	5	4	0	
10月17日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	8	8	1	0	
11月7日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	6	8	3	0	
11月21日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	7	9	0	0	
11月27日（金）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	1	0	0	0	
12月5日（土）	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	4	5	1	0	

12月19日(土)	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	7	9	3	0	
12月25日(金)	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	2	2	0	0	
2021年 3月26日(金)	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	3	0	0	0	

○オンライン（双方向支援）時の実施内容・参加人数

日時	主なプログラム	参加人数 (子ども)	参加人数 (保護者)	見学者	取材件数	備考
2021年 1月16日(土)	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	5	0	4	0	
2月6日(土)	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	7	1	9	0	
2月20日(土)	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	4	0	6	0	
3月6日(土)	手話表現遊び、ルールのある遊び、 絵本よみ、手話劇など	4	2	22	0	

※URLを限定公開し、手話言語獲得支援を行っている他団体に見学してもらった。

○主なプログラムの具体的内容

- ・手話表現遊び : さまざまな手話表現の習得を目的とする。
- ・ルールのある遊び : 文法理解・質問応答力の習得を目的とする。
- ・絵本よみ : 総合的な手話力（特に文法理解）の習得を目的とする。
- ・手話劇 : 総合的な手話力（特に語彙流暢性）の習得を目的とする。

○MOREこめっこスタッフの人数（対面時）

日時	総合研究統括者	指導員	言語習得支援 スタッフ
7月4日(土)	1	4	9
7月18日(土)	1	4	11
8月1日(土)	1	4	7
8月22日(土)	1	4	10
9月5日(土)	1	4	13
9月19日(土)	1	4	14
10月3日(土)	1	4	14
10月17日(土)	1	3	14
11月7日(土)	1	4	14
11月21日(土)	1	3	11
11月27日(金)	1	4	1
12月5日(土)	1	4	7
12月19日(土)	1	4	11
12月25日(金)	1	4	5
2021年 3月26日(金)	1	3	6

○MORE こめっこスタッフの人数（オンライン時）

日時	総合研究統括者	指導員	言語習得支援スタッフ
2021年 1月16日(土)	0	4	5
2月6日(土)	1	3	5
2月20日(土)	1	4	8
3月6日(土)	1	4	15

○周知方法

- ・各回の案内はホームページ、Facebook に掲載
(<https://www.facebook.com/npocomekko/>)
- ・各回の様子、万一荒天時の中止等連絡はFacebook に掲載
- ・その他、大阪府と連携したPR。

○今後の予定

- ・毎月4～5回、第一・第三土曜日、第二・四金曜日に府立福祉情報コミュニケーションセンターで開催。
- ・保護者相談にも対応。

○手話力が不十分な就学児への支援（オンライン）

コロナウイルス対策として、実験的に双方向オンラインを実施。内容は、絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど。

日常生活において手話言語に触れる機会のない、あるいは少ない子どもたちを対象に、手話言語の習得とスキルアップを目的に、オンライン支援を試みた。

スタッフ確保が可能となれば、動画配信（一方向支援）と併せて、子どもたちが週に2～3回は手話に触れる機会をもてるよう支援の展開を予定。

すでにオンライン支援によるさまざまな効果が表れ始めていること等から、コロナ収束後も、オンライン支援や動画配信を行う。

具体的には、以下による対応を行っている。

- ①「学習指導研究機関」などからの「つなぎ」を受ける。
- ②手話言語、心理発達に関する検査を実施。
- ③検査実施後、速やかに適切な支援に移行。

○個別支援（オンライン）実施内容・人数について

日時	主なプログラム	参加子ども人数	指導員
8月6日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
8月31日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
9月7日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
9月14日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
9月28日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
10月5日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
10月12日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1

10月19日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
10月26日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
11月9日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
11月16日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
11月30日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
12月7日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
12月14日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
12月21日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
2021年 1月6日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
1月13日(水)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
1月18日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
1月25日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
2月1日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
2月8日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
2月15日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
2月22日(月)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
3月2日(火)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
3月9日(火)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
3月16日(火)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1
3月23日(火)	絵本を用いた手話表現の読み取りや表出、クイズなど	1	1

MORE こめっこスタッフの体制

○総合研究統括者（河崎佳子教授）

- ・こめっこの提案者・発案者
- ・子どもの心理発達、保護者支援の専門性を有する存在。
- ・「手話であそび、手話で語り合う」、「手話で学び、手話を学ぶ」、「知識を広げ、思考力を磨く場」を目指し、MORE こめっこを展開していく役割を担っている。そのために指導員と密にミーティングを行い、活動中も必要に応じてアドバイス、進行管理を行う。
- ・活動後の振り返り会でも、指導員、言語習得支援スタッフの対象児の様子、対象児への対応等に関する報告を受け、適宜アドバイスをし、共有する役割をもつ。
- ・対象児とその保護者の状態把握のため、聞き取り観察等を行う。

○指導員（言語獲得過程・心理発達過程担当）

- ・流れや内容を考え、総合研究統括者と密にミーティングを行い、言語習得支援スタッフに伝える役割を担っている。
- ・活動日に向けて、使用する教材の準備（作成・確保など）を行う。
- ・オンライン活動日の場合、機材のセッティング、参加家族への URL 送信等行う。
- ・総合研究統括者、言語習得支援スタッフとの打ち合わせ、リハーサルの進行を務めている。打ち合わせ、リハーサルは活動前に1時間30分ほど実施。
- ・手話劇やあそび等の進行を中心的に担う。
- ・活動後の振り返り会で対象児の様子等を共有。
- ・活動後、実施した内容、対象児の反応などを記録し、次回の対応に向けて、具体的内容の検討につなげる。
- ・必要に応じて、検査の実施を行う。

○言語習得支援スタッフ（手話ネイティブスピーカー）

- ・総合研究統括者、指導員との打ち合わせ、リハーサルで指示を仰ぎ、本番に臨む。打ち合わせ、リハーサルは活動前に1時間30分ほど実施。
- ・活動中のサポートを中心に行い、必要に応じて、手話劇やあそび等の進行役を担う。
- ・活動後の振り返り会で対象児の様子等を共有。
- ・活動後、実施した内容、対象児の反応などを記録し、指導員へ報告。具体的内容の検討につなげる。
- ・検査実施時のサポートをする。